



# 1. 学科課程

## 学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上履修可	2年次以上履修可	3年次以上履修可	4年次以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
	6101	福祉計画概説②					伊藤 新一郎 ウルリケ・ネンシュティール 安部 雅仁 佐橋 克彦 中田 知生 林 健太郎	中田 知生 コーディネーター
福	6103	シエンダー論(計)	2				ウルリケ・ネンシュティール	
	6108	比較家族論	2				ウルリケ・ネンシュティール	隔年開講 2018年度以降開講せず
	6106	福祉社会学	2				中田 知生	
	6106	社会調査入門		2			中田 知生	
社	6107	社会調査法		2			中田 知生	
	6110	福祉財政論		2			安部 雅仁	
	6113	ケアマネジメント論		2			岡田 直人	
	6114	社会福祉調査方法論			2		中田 知生	
計	6115	コミュニティ論		2			杉岡 直人	隔年開講 2018年度開講
		非営利組織論		2				隔年開講 2018年度開講せず
		福祉計画特論		2				集中講義 隔年開講 2018年度開講せず
		福祉国家論		2				隔年開講 2018年度開講せず
	6121	福祉計画論 I		②			伊藤 新一郎	
画	6122	福祉計画論 II			②		佐橋 克彦	
	3068	地方自治論(経社部)		2			宇野 二郎	
	5671	民法 I [民法総則・物権]			4		篠田 優規	
	5653	行政法 I [行政法総論]			4		竹田 恒規	
基	6202	医療経済学			2		安部 雅仁	
	6127	社会教育計画論		2			河野 和枝	
	6128	社会教育方法論			2		河野 和枝	
	6132	デ一夕解析入門			2		高田 洋	
	6511	社会保障法				2	林 健太郎	
盤	6139	労働法			2		林 健太郎	
	6148	租税法			2		竹田 恒規	
	6211	専門演習 I			②		ウルリケ・ネンシュティール	
	6212				②		安部 雅仁	
	6213				②		岡田 直人	
	6214				②		佐橋 克彦	
	6215				②		伊藤 新一郎	
	6216				②		松岡 是伸	
	6217				②		林 健太郎	
目	6221	専門演習 II			②		ウルリケ・ネンシュティール	
	6222					②	安部 雅仁	
	6223					②	岡田 直人	
	6224					②	佐橋 克彦	
	6225					②	伊藤 新一郎	
	6226					②	松岡 是伸	
	6227					②	林 健太郎	
	6150	社会福祉調査実習			6		中田 知生	

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福社計 画 基 盤 科 目	6231	専門演習 III				②	ウリケ・ネソジティール	2018年度開講せず
	6232					②	安部雅仁	
	6233					②	岡田直人	
	6234					②	佐橋克彦	
	6235					②	伊藤新一郎	
	6236					②	松岡是伸	
	6237					②	林健太郎	
	6241	専門演習 IV				②	ウリケ・ネソジティール	
	6242					②	安部雅仁	
	6243					②	岡田直人	
	6244					②	佐橋克彦	
	6245					②	伊藤新一郎	
	6246					②	松岡是伸	
	6247					②	林健太郎	
	6172	卒業論文				6	ウリケ・ネソジティール	
	6173					6	安部雅仁	
	6174					6	岡田直人	
	6175					6	佐橋克彦	
6176					6	伊藤新一郎		
6177					6	松岡是伸		
6181	コミュニティワーク実習			6	6	林健太郎		
6251	海外の福祉制度 2					杉岡直人 島山明子 岡田直人 松岡是伸 松岡是伸	コーディネーター	
6252	海外福祉計画実習			2		ウリケ・ネソジティール 安部雅仁 佐橋克彦 銭本隆行 渡辺まどか 中田知生	コーディネーター	
6253	国際比較福祉論			2		ウリケ・ネソジティール 佐橋克彦 安部雅仁 伊藤新一郎 銭本隆行		
6254	福祉計画インターンシップ			2		杉岡直人		
6515	心理学理論と心理的支援 (A)		2			今川民雄	遠隔講義	
6516	(B)		2			今川民雄		
6517	社会理論と社会システム		2			水川喜文	遠隔講義	
6521	医学知識 I (A)		2			田辺等		
6523	医学知識 II (A)			2		田辺等	遠隔講義	
6022	ソーシャルワーク論 I		2			栗山隆		
6023	ソーシャルワーク論 II		2			大友秀治	遠隔講義	
6067	ソーシャルワーク方法論 I		2			奥田かおり		
6068	ソーシャルワーク方法論 II			2		寺田香	遠隔講義	
6525	高齢者福祉論		2			畑亮輔		
6034	障害者福祉論		2			田中耕一郎	遠隔講義	
6527	児童・家庭福祉論		2			栗山隆		
6530	相談援助入門実習			1		松岡是伸	履修者制限あり	
6531	相談援助演習 I (A)			3		西田充潔	履修者制限あり 岡田直人コーディネーター	
6532	(B)			3		岡田直人		
6533	(C)			3		山下浩紀 高野和		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前 通 後	前 通 後	前 通 後	前 通 後		
社 会 福 士 基 士 盤 関 科 係 目 科 目	6534	相談援助演習Ⅰ(D)		3			松浦智和	履修者制限あり 栗山隆コーディネーター
	6535	(E)		3			栗山隆	
	6536	(F)		3			吉田修大	
	6537	(G)		3			小泉良子	
	6541	相談援助演習Ⅱ(A)			2		岡田直人	
	6542	(B)			2		山下浩紀	
	6543	(C)			2		高野和美	
	6544	(D)			2		松浦智和	
	6545	(E)			2		寺田香子	
	6546	(F)			2		尾形良子	
	6547	(G)			2		栗山隆	
	6529	相談援助実践論		2			吉田竜平	
	6551	相談援助実習指導Ⅰ(A)			2		松岡是伸	
		(B)			2		林健太郎	
		(C)			2		畠山明子	
		(D)			2		西田充潔	
		(E)			2		鈴木道代	
		(F)			2		大友秀治	
		(G)			2		松井祐子	
		(H)			2		吉田竜平	
	6561	相談援助実習指導Ⅱ(A)			2		伊藤新一郎	
	6562	(B)			2		松岡是伸	
	6563	(C)			2		畠山明子	
	6564	(D)			2		畑亮輔	
	6565	(E)			2		池田雅子	
	6566	(F)			2		栗山隆	
	6567	(G)			2		西田充潔	
	6568	(H)			2		吉田竜平	
6571	相談援助実習指導Ⅲ(A)				2	伊藤新一郎		
6572	(B)				2	松岡是伸		
6573	(C)				2	畠山明子		
6574	(D)				2	畑亮輔		
6575	(E)				2	池田雅子		
6576	(F)				2	栗山隆		
6577	(G)				2	西田充潔		
6578	(H)				2	吉田竜平		
6581	相談援助実習				6	畑亮輔		
6008	社会福祉発達史	2				松岡是伸	集中講義 隔年開講 2018年度開講	
6004	社会福祉概説(計)	④				江連崇		
6026	社会福祉調査論(福祉士)		2			佐橋克彦	集中講義	
6590	福祉行財政と福祉計画			2		大内高雄		
						中田知生		
						安部雅仁		
						佐橋克彦		
6591	社会保障論Ⅰ(A)	②				伊藤新一郎		
6593	社会保障論Ⅱ(A)		2			安部雅仁		
6594	(B)		2			松岡是伸		
6029	公的扶助論			2		鎮目真人		
6595	労災と就労支援				2	松岡是伸		
6596	権利擁護と成年後見制度				②	林健太郎		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
社会福祉士関係科目 社会福祉士 社会福祉士 社会福祉士 社会福祉士 社会福祉士	6032	地域福祉論(A)		2			岡田直人 岡田直人 岡田頭子 佐々木浩子 畑亮輔 中村和彦 中村和彦 伊藤恵里子 八巻貴穂	集中講義
	6024	コミュニティワーク論(A)		② 2				
	6748	司法福祉論						
	6007	公衆衛生	2					
	6597	社会福祉管理運営論			2			
	6598	ソーシャルワーク実践理論Ⅰ			2			
6599	ソーシャルワーク実践理論Ⅱ			2				
6745	医療福祉論		2					
6028	介護概論			2				
教職・社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育 社会教育	3140	地理学		4			塩崎大輔 塩崎大輔 下川和夫 小松知春 竹野内真樹 中村研一 中村研一 岩本一郎 山田正範 篠崎敦史 木下憲治 中村浩一 堀雅彦 堀雅彦 堀雅彦 河野和枝 河野和枝 河野和枝 河野和枝 坂口勝幸	
	3141	地誌概説		4				
	3142	自然地理学		4				
	2401	経済学入門(文社部)	2					
	3091	国際経済学		4				
	3127	国際政治学		4				
	6405	現代政治学		2				
	5641	憲法Ⅰ(人権)		4				
	3106	社会思想史		4				
	2191	日本史(文社部)		4				
	6402	世界史Ⅰ(文社部)		4				
	3138	世界史Ⅱ		4				
	3143	宗教学(A)		2				
	3144	(B)		2				
	3145	(C)		2				
6427	生涯学習概論		4					
6428	青少年問題と社会教育			2				
6429	家庭教育と社会教育		2					
6431	高齢化と社会教育			2				
6432	社会教育演習				4			
4261	職業指導			4				



## 2. 卒業に必要な単位

### (A) 大学共通科目<sup>1</sup>

大学共通科目は、人間科学、人文科学と人間、自然・科学技術・人間、社会と人間、地域と文化、宗教と文化、演習科目、総合講義、キャリア教育関連科目、外国語からなる。

- (1) 人間科学  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学と人間  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・科学技術・人間  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会と人間  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と文化  
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) 宗教と文化  
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) 演習科目  
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 総合講義  
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (9) キャリア教育関連科目  
キャリア教育の分野からは、職業と人生Ⅱのみ履修することができる。日本語科目分野から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目分野から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。  
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
- (10) 外国語
  - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
  - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定<sup>2</sup>」の頁を参照すること。
  - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (11) (1)～(10)までの上記で修得すべき単位30単位以外に6単位以上を修得すること。

### (B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計68単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉計画基盤科目』から必修14単位を修得すること。
- (2) 『社会福祉士関係科目』の「社会福祉士・計画系科目」から必修10単位を修得すること。
- (3) 上記で修得していない『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』の科目の中から、44単位を修得すること。
- (4) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (5) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (6) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。詳しくは、「卒業論文<sup>3</sup>」の頁を参照すること。
- (7) 海外福祉計画実習の履修登録は、参加申込みをもって代える。海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。

1. 大学共通科目  
35～46ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定  
197・198ページを参照のこと。

3. 卒業論文  
178～183ページを参照のこと。

科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則（抜粋）」の最後に示してあるので確認すること。

## C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

社会福祉調査実習：社会調査法及び社会福祉調査方法論の単位修得を条件とする。

専門演習Ⅲ・Ⅳ：専門演習Ⅰ・Ⅱの単位修得を条件とする。

データ解析入門：社会福祉調査方法論の単位修得または履修登録していることを条件とする。

## 社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅰを履修登録できる条件

条件1. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度までに、1年次科目「社会福祉概説」「心理学理論と心理的支援」「社会理論と社会システム」「ソーシャルワーク論Ⅰ」「社会保障論Ⅰ」の5科目の単位を修得済であること。

条件2. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度に、福祉計画学科が指定する課題レポートを提出済であること。

相談援助実習指導Ⅱ、相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

【全学科】相談援助実践論（2年次前期）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ、相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で、相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の16科目から、2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

①1年次通年科目：社会福祉概説

②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、ソーシャルワーク論Ⅰ、社会保障論Ⅰ

③2年次前期科目：医学知識Ⅰ、社会福祉調査論、ソーシャルワーク論Ⅱ、ソーシャルワーク方法論Ⅰ、地域福祉論、高齢者福祉論、児童・家庭福祉論、公的扶助論、社会保障論Ⅱ、障害者福祉論、医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

精神保健福祉士の受験資格は得ることができない。

## D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』で修得すべき単位104単位以外に必要となる20単位は、上記の修得すべき単位104単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目<sup>1</sup>から算入できる。

(2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は57ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。

(4) 副専攻科目<sup>2</sup>については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

### 1. 社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

47・48, 55～58ページを参照のこと。

### 2. 副専攻科目

215～223ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	} (注) 20単位	
	人 文 科 学 と 人 間		2単位			
	自 然 ・ 科 学 技 術 ・ 人 間		2単位			
	社 会 と 人 間		2単位			
	地 域 と 文 化		2単位			
	宗 教 と 文 化	キ リ ス ト 教 文 化				2単位
		諸 宗 教 文 化				2単位
		演 習				
	演 習 科 目					
	総 合 講 義					
	キ ャ リ ア 教 育 関 連 科 目	キ ャ リ ア 教 育				
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位	2単位		
外 国 語		8単位				
計		6単位	24単位	6単位		
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 計 画 基 盤 科 目	14単位		} 44単位		
	社 会 福 祉 士 関 係 科 目	社 会 福 祉 士 基 盤 科 目				
		社 会 福 祉 士 ・ 計 画 系 科 目	10単位			
		社 会 福 祉 士 ・ 臨 床 系 科 目				
	教 職 ・ 社 会 教 育 主 事 関 係 科 目	教 職 科 目				
社 会 教 育 主 事 科 目						
計		24単位	0単位	44単位		
社 会 福 祉 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目						
他 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目						
国 際 交 流 関 係 科 目						
副 専 攻 科 目						
計		30単位	24単位	50単位	20単位	
合 計		124単位			124単位	

大学共通計  
**36単位**

専門教育計  
**68単位**

**20単位**

**124単位**

(注) この20単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



### 3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- |   |      |
|---|------|
| (1) 外国語科目：英語 I・II, ドイツ語 I・II, フランス語 I・II, 中国語 I・II, 韓国語 I・II のいずれか 2 科目 | 4 単位 |
| (2) 社会福祉士・計画系科目：社会福祉概説 4 単位, 社会保障論 I 2 単位                               | 6 単位 |
| (3) 福祉計画基盤科目：福祉計画概説 2 単位  | 2 単位 |